

学校支援を積極的に進める

子どもたちの健やかな成長を育むPTA活動

一宮市立奥中学校PTA

1 はじめに

本校は一宮市の北西部に位置し、古くから毛織物の機業地としてよく知られている。保護者や地域の人々の学校に対する愛着心・愛校心は強く、「おらが町」「おらが学校」という思いが教育活動の随所に残り、学校に対しても協力的である。

課題の発見・解決に向けて主体的、協働的に学ぶ「学びあい」、お互いの良さを認め、仲間を大切にし、感謝する心を持つ「認めあい」、一人一人が高い自尊心を持ち、失敗を恐れずにチャレンジし、元気と笑顔に満ちあふれる「輝きあい」の「三あい精神」のもと、「地道徹底」の姿勢を重んじ、「自立貢献」できる生徒の育成を目指している。

奥中学校区では、一小一中の校区の特性を生かし、小中連携を踏まえた教育活動に早くから取り組み、落ち着いた雰囲気醸成している。



【奥中学校の校舎】

2 研究への取組

(1) 研究のねらい

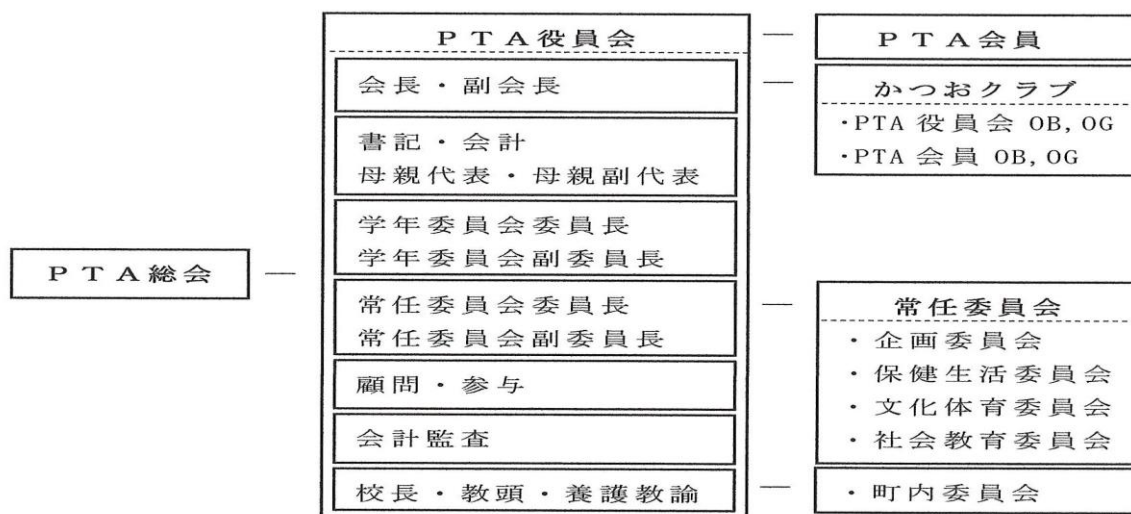
本校のPTAは、「家庭と学校との協力により、生徒の心身の健全な発達と福祉の増進をすること」を目的として活動している。そのために、教育活動を理解するための会員相互の研修会や勉強会を実施し、学校教育への理解や協力、教育環境の改善・拡充などを行うことで学校を支えている。また、PTA会員相互だけでなく、地域やPTAのOB・OGの方々との連携も深めながら、PTA活動を行っている。

しかし、今年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのPTA活動が計画通りに実施できない状況であった。このような状況を踏まえ、これまでの奥中学校PTAが継続的に行ってきた親子とのふれあい、会員相互の親睦や地域との絆を深めるさまざまな活動を振り返り、今後のPTA活動をさらに充実させ、子どもたちの健やかな成長を育みながら、学校支援を推進していきたいと考え、本研究を進めることにした。

(2) P T Aの組織

令和2年度 奥中学校 P T Aスローガン

『Let's enjoy communication ～つながろう次代を担う子どもたちのために～』



3 実践活動の概要

(1) 企画委員会・・・『P T A特別勉強会』による学校環境支援

毎年11月に行われる学校公開週間では、奥中文化フェスタが開催され、生徒が美術や技術家庭科などの授業で制作した作品や生活文化部の部活動で制作した作品が展示されている。その時期に、企画委員会が主催するP T A特別勉強会で制作した作品も展示され、展示後には、P T Aからの健やかな成長を願う心温まるメッセージとともにP T A作品が各教室に贈られる。



【特別勉強会 しめ縄リースづくり】

(2) 保健生活委員会・・・『食育特別勉強会』による健康支援

保健生活委員会が主催して、食育についての特別勉強会や給食試食会を実施している。栄養教諭の先生を講師として、一宮市の学校給食の歴史や毎日の朝ごはんの大切さなどについて学ぶ食育の研修会を行っている。栄養バランスの取れた給食が、成長期にある子どもたちの心身の健康を増進し、体力の向上を図り、健やかな成長を促していることを学ぶ機会となっている。また、



【特別勉強会 給食試食会】

研修会後には、参加した保護者の方々と給食試食会を行い、楽しく歓談しながら、なつかしい給食をおいしくいただいている。

(3) 文化体育委員会・・・『スポーツ大会』での学校行事への支援

5月末の土曜日に学校公開日として授業参観が行われている。その日の午後に「スポーツ大会」が行われ、各学年の優勝した学級とPTAチームとの交流戦を行っている。多くの保護者や地域の方々に参加していただいたり、熱心に声援を送っていただいたりしながら、ひとつひとつのプレーに真剣に向き合い、白熱した中にも和やかで和気あいあいとした楽しい時間を過ごしている。生徒や保護者、地域との親睦も深まり、大変盛り上がる行事である。



【スポーツ大会】

(4) 社会教育委員会・・・『社会見学』による交流支援

PTA会員の交流と情報交換の場として年1回、社会見学を企画・運営し、毎年多くの保護者の方に参加をしていただいている。毎年、さまざまな見学場所などを組み合わせ、多種多様なコースを決定している。楽しみながら「見る・知る・学べる」ことのできる施設や見学場所を訪れている。会員相互の親睦や絆を深め、学校支援の協力体制を支える活動となっている。



【社会見学】

(5) 町内委員会・・・『PTA資源回収』による環境整備への支援

年間2回実施されるPTA資源回収では、町内34か所の回収場所で資源ゴミの分別や整理・整頓などを町内委員会で支援している。この地域も生徒数が減少し、中学校に在籍する生徒の保護者が少ない町内会も多くなり、町内の資源回収が円滑に実施できないことも増えてきた。そこで、PTA役員会や常任委



【PTA資源回収】

員会が、町内の資源回収の協力者として多くの町内会の資源回収活動の支援を行っている。また、学校近くの資源回収場所では、委員会やボランティアによる生徒たちが、意欲的に集積活動を行っている。PTA資源回収によって還元された収益は、生徒たちの学びを支える学習環境の整備・拡充などの教育環境等の充実にあてられている。

(6) かつおクラブ・・・地域とのつながりや絆を深める支援

子どもたちや学校、地域の少しでも力になりたいという願いからPTA役員会のOB・OGを母体にした「かつおクラブ(勝つ・奥・ラブ)」を組織し、献身的に活動している。毎月、各行事の企画・運営や、学校・地域の情報交換を行っている。

毎年8月には、かつおクラブとPTAが連携して、「流しそうめん大会」を開催している。幼児・児童・生徒をはじめ、保護者や地域の方々がふれあうことができる活動となっている。

また、季節ごとに学校の周りの花の植え付けや、栽培活動、除草作業なども、毎月行っている。

かつおクラブのみなさんには、子どもたちや学校を地域ぐるみで、とても温かく見守っていただき、子どもたちや学校、地域との絆づくりに取り組んでいただいている。



【流しそうめん大会】



【季節ごとの栽培活動】

4 おわりに

今年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで実践してきた多くのPTA活動を実施することができなかった。しかし、本研究を通して、これまでに実施してきたさまざまなPTA活動が、子どもたちの健やかな成長を支えながら、学校支援を進めてきたことを再認識することができた。

今後も、学校や地域とさらに連携を深め、協働しながら活動していくことが、すばらしい学校づくりや子どもたちの健やかな成長につながると考える。PTAとして地域と深く関わり、学校を支援していく体制づくりを確立していく。